

元気と笑顔をとどけます！

いはら

広報

2020
January
令和2年

1
Vol.847



新春号

無限の可能性で輝く未来へ

IBARA

次代を担う中高生のグループ「チーム夢源」井原、のメンバー

今年も各地で井原市のPRをがんばるぞー！

ひと

クローズアップ



井原市
マスコットキャラクター
でんちゅうくん

目次

クローズアップひと	P2
新年のあいさつ	P4
申告は正しくお早めに	P6
募集のページ	P10
市民のひろば	P12
まちのわだい Photo News	P14
スクール	P16
情報のひろば	P18
今月のおすすめ本	P24

携帯電話などQRコードの読みとり機能のあるカメラで撮影してください。



◀井原市ホームページ
QRコード



◀広報いばら
(PDF版)QRコード



◀市内の防災・防犯
などの情報を知らせる
井原市メール配信
サービス登録QRコード

※[ibara@expressmail.jp]に空メールを送信すると、設定をするためのメールが返信されてきます。

この街の再興に
一生をかけるつもりです！



まちかど情報 Pick up



目指せ天神山ブランド
チヨウザメの養殖に挑戦

皆さん、チヨウザメをご存じですか。サメのような形をしています。別の種の淡水魚で、この卵を塩漬にしたものは、世界の三大珍味と言われる「キャビア」になるほか、刺身や煮付けなどさまざまな調理法で食べることができます。

このチヨウザメの養殖に、芳井町天神山自治会が、広島



水槽を前にする金安さん

大学生物生産学部教授の長沼毅ながぬめ たけしさんの協力を得て挑戦しています。教授と天神山の皆さんは、14年前から古来の製鉄「たたら」や炭窯の製作を通じて交流を続けており、地区内にコイを飼っていた水槽があることを知った教授が、地区の活性化にと養殖を発案しました。かつて自身が設計した

笑顔のリレー



あなたの **笑顔の源** をお伺いします



こまえ たくや 駒榮 拓也さん(34歳)

【高屋町】

映える写真が撮れたとき

昨年、芳井のASUWAへの転勤のため、大阪から井原に came ました。仕事を終えて、ふと見上げると広がる星空には癒されますね。写真が趣味で、休みの前にはそのまま星空の撮影に出掛けることもあるんですよ。カメラの設定に四苦八苦しながらも、いい写真が撮れたら思わず笑みがこぼれます。星空だけでなく、雲海や紅葉など自然豊かな風景をインスタグラムなどで公開していて、たくさんいいねをもらえるとうれしいですね。今後も市内を歩き回って、井原の魅力をカメラに収めたいと思います。

商店街の再興に情熱を燃やす 新町商工連盟会長

おおくぼ ひとし 大久保 一志さん(72歳)

=井原町=

危機感が行動のきっかけ

井原デニムストリートと名付けて商店街を再興する事業を地元代表として取り仕切る大久保さん。「かつては多くの人で賑わっていた商店街ですが、次第に大規模店舗に人が流れ、このままでは子どもや孫が帰って来ることでもできず、街がなくなってしまうという危機感を抱いていました。そうした中、宿泊施設整備の話があり、これを契機として、本会としても再興事業の一翼を担い、元気の商店街を取り戻そうと、空き店舗の利用交渉などのため、地元の方の協力を仰ぎながら日々駆け回っています」と話します。

市全体に元気を

10月には事業開始の記念行事を開催。「行事を企画する実行委員会では高校生など若い人からいいアイデアをたくさんいただいたおかげもあって、当日は想像以上の人出で賑わい、感激しました。地元の方には不便もお掛けしましたが、参入する事業者とも良好な関係ができ、双方から今後に期待する声を聞いて手応えを感じています。春には宿泊施設が完成するので、これからが踏ん張りどころです。この事業で生まれた元気が、市全体に波及していくことを期待して、今後も関係者と力を合わせて頑張ります」



▲チヨウザメを 抱える長沼教授

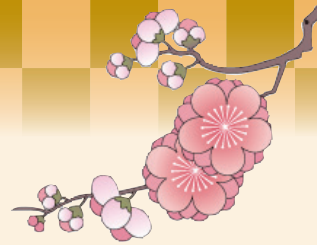
採卵の様子を見守る 記念行事参加者

水槽でチヨウザメの世話を する金安修身さん(80歳)は 「食用のため、病気の予防や 治療に薬品が使えないなど、 コイと比べて難しい点があり ますね。教授に助言をいた だきながら、試行錯誤の毎日 です。50年以上生きるそう なので、私も負けずに長生き

したいです」と話します。 長沼教授は「当初は卵を 持つまで2、3年かかると思 ったのですが、この水が いいのか1年で持ちました。 まだ安定供給には至りませ ンが、天神山ブランドとして 確立され、この地区の活性 化に役立てればうれしい です」と語ります。 昨年11月16日には天神山 公民館で養殖1周年記念 行事が開催され、市内外から 訪れた約30人の参加者は、 初めて採れたキャビアやチヨウザメづくしの弁当などを 味わいました。静かな山あいの地区で育ったチヨウザメが、多くの人の舌を喜ばせる 日が来るといいですね。



迎春



謹んで新年のごあいさつを申し上げます

市民に開かれた議会を目指して

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、輝かしい令和2年の新春をお健やかに迎えのとお慶び申し上げます。

国では「景気は緩やかに回復している」とされていますが、一昨年の7月豪雨による経済に与える影響もあり、依然として厳しい経済情勢が続いています。

こうした厳しい中であっても、本市では地場企業の活性化や雇用の確保並びに移住定住促進対策を積極的に図っているほか、人口減少問題や少子高齢化の急速な進展等さまざまな課題の克服に取り組んでいるところであります。

こうした中、市議会では井原市議会基本条例に掲げる「市民に真に開かれた議会」を目指し、「市民の声を聴く会」の開催や「議会への提案箱」の設置、「議会だより」の発行など、市民の方との情報の共有、意見交換等を行っているところです。

また、新たな取り組みとして昨年9月定例会において、市議会の改革を推進するための議会改革特別委員会や、市が進める地域活性化策および地域創生事業の調査・研究を行う地域活性化特別委員会を設置するなど、議会としての取り組みを強化しているところです。

新しい年を迎え、市議会といたしましては、今後も市民の皆さまの声を真摯に受け止め、議会内で議論を重ね、市民の皆さまの期待に応えるべくさらに努力してまいり所存です。

本年も、一層のご理解とご支援をお願いいたしますとともに、皆さまにとって健やかで素晴らしい年となりますようお祈りいたしまして、新年のごあいさつといたします。



井原市議会議長 **坊野 公治** (ぼうの きみはる)

将来を担う人材の育成、 選ばれるまち「ふるさと井原」を目指して

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さま方には、輝かしい令和2年の初春をお健やかに迎えのとお慶び申し上げます。

去年は、新しい時代の幕開けとなったわけですが、本市においては、豪雨災害からの復旧・復興を最優先課題と位置付け、災害に強いまちづくりに力を注いだ1年でもありました。今後も市民の皆さまが一日も早く安心して生活を送ることができるよう、引き続き全力で取り組んでまいります。

さて、わが国では、本格的な少子高齢化や人口減少など、社会構造が大きく変化する中、持続可能な暮らしやすい地域社会の実現のためのさまざまな取り組みがなされているところです。

こうした中、本市では、「元気なまち 夢を抱けるまち 井原」の実現のために、子どもから高齢者まで市民一人一人が、生き生きと輝いて暮らせる環境づくりに努めております。

まちづくりの主役は「ひと」であります。地域の宝である子どもたちが、ふるさとへの愛着と誇りを持ち、「ふるさと井原」を自らの活躍の場として選んでもらえるよう、将来を担う人材の育成や確保に一生懸命取り組んでまいります。

また、地域のさまざまな課題に対しても、市民目線で皆さまと一緒に対応してまいりたいと存じますので、どうか今後ともご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が市民の皆さまにとりまして、幸多き年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



井原市長 **大舌 勲** (おおした いさお)

条例・補正予算などを審議

12月2日から17日までの16日間、市議会12月定例会が開かれました。条例改正や一般会計補正予算などの案件が審議され、いずれも可決・同意されました。

可決・同意された主な議案

◎令和元年度一般会計補正予算

人件費補正や補助事業の決定など緊急を要する事業に所要の措置を講じたほか、稲倉産業団地開発事業の計画年度の変更など、5億4,970万円を減額補正した結果、一般会計予算総額は、229億4,020万円となりました。

◎令和元年度一般会計補正予算は次のとおりです。

議会費

特別委員会視察研修旅費 105万円

特別委員会会議録作成委託料 119万円

正副議長室図書室パソコン更新 107万円

総務費

快適生活環境づくり報奨金 217万円

地区集会所等整備事業費補助金 64万円

安全安心地域活動支援事業補助金 51万円

国庫負担金等精算返還金 5,701万円

民生費

養護老人ホーム連絡通路設置事業 1,443万円

障害児通所・相談支援給付費 2,030万円

生活保護システム改修事業 124万円

母子保健情報連携システム改修事業 137万円

農林水産業費

農業次世代人材投資事業費補助金 300万円

早期経営確立支援事業費補助金 51万円

農林業就業奨励金 10万円

農工商費

産業団地開発事業特別会計繰出金

△4億9,700万円

地域おこし協力隊員活動助成 785万円

いばらぐらし住宅新築補助金 1,750万円

いばらぐらしスマイルプラス補助金 380万円

◎井原市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について

し尿の収集及び運搬について、美星町の区域における業者委託を廃止し、市内全域を許可制とすることに伴い、所要の改正をするもの。

◎井原市営住宅条例及び井原市特定公共賃貸住宅等管理条例の一部を改正する条例について

入居の資格を緩和するため、所要の改正をするもの。

◎指定管理者の指定

左記の2施設について、次のとおり指定管理者を指定することに決まりました。

施設名	指定管理者
井原バスセンター	北振バス株式会社 代表取締役 吉本 邦久
いばらぐらしサンサン交流館	社会福祉法人 井原市社会福祉協議会 会長 鳥越 愛子

◎固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

12月25日をもって任期満了となる固定資産評価審査委員会委員として、引き続き鳥越愛子氏(西方町)を選任することに同意されました。

2020年 農林業センサス

未来の農林業のために、農林業の今を知る統計調査にご協力ください。

この調査は、農林業・農山村地域の実態を明らかにすることを目的として、5年ごとに実施される最も基本的な調査です。

1月中旬から調査員が農林業関係者を訪問し、調査票への農林業の経営状況などの記入をお願いしますので、ご協力ください。

なお、調査票に記入された事項については、統計法に基づき秘密が厳守されます。

あなたの答えで未来の農林業を支えましょう!



農林業センサス マスコットキャラクター「っっちー」

問3階、企画課

☎②9504



所得税・市県民税 申告は正しくお早めに

申告期間 2月14日(金)～3月16日(月)

※税務署での申告は、2月17日(月)からです。

所得税の確定申告は笠岡税務署へ

●次の所得や控除がある人、青色申告の人は、税務署で申告相談をしてください。

- ・事業所得
- ・配当所得
- ・分離課税所得(土地・建物・株式などの譲渡所得)
- ・住宅借入金等特別控除(1年目)

※土地の譲渡による所得の申告や青色申告は、市では受け付けできません。笠岡税務署へご相談ください。

●所得税の確定申告書を自分で作成した人は、郵便やインターネットなどで、税務署へ提出してください。

【笠岡税務署】

〒714-0086 笠岡市五番町5-48
受付時間 8時30分～16時 ※土・日・祝日は閉庁です。

●令和元年(平成31年)中の所得金額の合計が、基礎控除(38万円)や扶養控除などの合計額を超える人は、確定申告が必要です。

☆年金受給者の場合

- ・公的年金などの収入金額が400万円を超える人
 - ・年金以外に20万円を超える所得がある人
- ※右記に該当する人以外でも、還付を受ける場合は確定申告が必要です。

☆給与所得者(サラリーマン)の場合

通常は年末調整で精算されますが、次に該当する人は確定申告が必要です。

- ・給与の収入金額が2千万円を超える人
- ・年末調整している給与のほかに20万円を超える給与収入がある人
- ・給与以外の所得金額が20万円を超える人

☆事業収入や不動産収入がある場合

- ・商業、工業、農業、その他の事業を営んでいる人
- ・地代や家賃収入がある人

☆その他

- ・譲渡所得などがある人
- ・生命保険契約の満期・解約などによる一時金や、定期年金がある人



所得税

源泉徴収票などの添付が不要になりました

～申告相談をする際には
持参が必要です～

【添付が不要になる主な書類】

- ・給与所得、退職所得および公的年金などの源泉徴収票
 - ・上場株式配当などの支払通知書
 - ・特定口座年間取引報告書
- ※税務署や市の相談会場で確定申告書を作成する場合には、内容確認のため上記の書類が必要です。持参してください。

※確定申告書には、上記の源泉徴収票などの内容を記載する必要があります。

市県民税の申告は市へ

市内各地の会場で相談に応じますので、最寄りの会場へお越しください。
申告相談の日程は、次ページに掲載しています。

●市県民税の申告が必要な人

令和2年1月1日(賦課期日)現在に、市内に在住していた人は、市県民税の申告書を井原市へ提出しなければなりません。

※次の人は市県民税の申告は必要ありません。

- ・ 所得税の確定申告をする人
- ・ 1カ所からの給与収入だけで、その勤務先で年末調整された給与支払報告書が市へ提出されている人
- ・ 公的年金以外の所得がなく、所得から所得控除の合計額を差し引いて残額がない人

申告をお忘れなく

- 扶養、障害者、寡婦(夫)控除などの所得控除は、申告をしないと受けられません。
- 市県民税が非課税になる人でも、申告しなければ課税になる場合があります。
- 所得のない人でも、申告をしないと国民健康保険税の軽減制度を受けることができない場合があります。



申告についてわからないことがある場合は、
お気軽にお問い合わせください。

問1階、税務課 (☎⑥29510)
笠岡税務署 (☎0865-62-3111)

申告に必要な書類

(所得税・市県民税共通)

- 申告書と印鑑
- 「個人番号カード」または「通知カードおよび運転免許証などの身分証明書」
- 給与や年金などがある人は「源泉徴収票」(原本)
- 営業や農業および不動産収入などがある人は、**収支内訳書を作成の上**、収入や支出を証明できるもの
※不動産収入がある人は「固定資産税納税通知書(課税明細書)」または「名寄帳の写し」も必要です。貸している建物や土地の地番を確認しておいてください。
- 国民年金保険料の社会保険料控除を受ける人は、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」
- 生命保険料控除、地震保険料控除を受ける人は、それぞれの「控除証明書」
- 寄附金控除を受ける人は、寄附金の領収書
- 障害者控除を受ける人は「障害者手帳」または、福祉課で発行する「障害者控除対象者認定書」
- 医療費控除を受ける人は、医療保険者から交付された医療費通知書や各自で事前に作成した医療費控除の明細書、高額医療費などで補填される金額のわかるもの
- セルフメディケーション税制による医療費控除の特例を受ける人は「セルフメディケーション税制の明細書」、一定の取り組みを行なったことを証明する書類

住宅借入金等特別控除(1年目)を受ける場合

「登記事項証明書」、「住宅取得資金借入金の年末残高証明書」、「売買契約書の写し」 など

※笠岡税務署で申告してください。

申告相談日程表 受付:8時30分～ 相談時間:9時～16時 (※芳井公民館分館は9時～15時)

※各会場で対象地区を設けていますが、全ての会場で市内全域の申告相談をお受けします。
 ※混雑度予想は、DからAになるほど、より混雑していることを表しています(過去3年間の来場者からの予想)。

月日	井原地区			芳井地区			美星地区				
	会場	対象地区	混雑度予想	日	会場	対象地区	混雑度予想	日	会場	対象地区	混雑度予想
2/14(金)	青野公民館	北山町 青野町 稗原町	D	14	-	-	-	14	-	-	-
17(月)	野上公民館	野上町	D	17	芳井支所	梶江 築瀬	C	17	美星支所	宇戸谷 上高末	C
18(火)	県主公民館	門田町 西方町	C	18			B	18		烏頭 宇戸	C
19(水)	西江原公民館	西江原町	B	19		梶江 築瀬 与井 宇戸川	B	19		東水砂 大倉	C
20(木)			C	20			C	20			D
21(金)	木之子公民館	木之子町	B	21		与井 宇戸川	D	21		三山	B
25(火)	井原市ふれあいセンター	東江原町 神代町	B	25		佐原 東吉井	B	25			C
26(水)	高屋公民館	高屋町	B	26			C	26			D
27(木)			D	27			D	27			D
28(金)	稲倉公民館	上稲木町 下稲木町 岩倉町	C	28		西吉井	D	28		西水砂	C
3/2(月)	大江公民館	大江町	C	2			C	2		黒忠	C
3(火)	市民会館	七日市町	C	3			D	3			B
4(水)		上出部町	C	4		※芳井公民館 共和分館	共和	B		4	C
5(木)		下出部町 (19時まで受付)	B	5		三原分館	三原	D		5	明治
6(金)		笹賀町	D	6	明治分館	明治	A	6	B		
9(月)		井原町(北山町の一部含む)	B	9	B	9	C				
10(火)		市内全域 (19時まで受付)	C	10	芳井支所	川相 天神山	C	10	黒木 星田	A	
11(水)			A	11		B	11	星田	B		
12(木)		市内全域	A	12	芳井地区全域	C	12	C			
13(金)			B	13	-	-	-	13	星田・塩こぼし	D	
16(月)			C	16	-	-	-	16	美星地区全域	C	

ご注意ください!

- 昨年とは異なる会場があります。
 (変更前)県主公民館分館→(変更後)県主公民館、(変更前)荏原公民館→(変更後)井原市ふれあいセンター
- 期間中は各会場で申告相談を受け付けるため、税務課窓口では申告相談を受けることができません。
- 3月5日(木)と11日(水)に、受付時間を19時まで延長する実証実験を行います(市民会館のみ)。
- 確定申告のお知らせが届かなくても、申告が必要な場合がありますので、該当するかどうか不明なときは、2月上旬までに税務課(☎@9510)へお問い合わせください。

事前準備でスムーズな申告を

- 営業・農業・不動産収入を申告する際には、年間の取引を「収入金額」と「必要経費」に分けて記帳し、収支内訳書を作成した上でお越しください。
- 医療費控除を申告する際には、医療費控除の明細書などにより、事前に医療費の領収書を個人ごと、病院・薬局ごとに集計しておいてください。

マイナンバーの記載が必要です

申告の際に、マイナンバーカードまたは通知カードおよび運転免許証などの身分証明書を持参してください。郵送で申告する人は、これらの書類の写しを添付してください。
 被扶養者についてもマイナンバーを記載する必要があるため、確認ください。

年金についてのお知らせ

問1階、市民課 (☎②9514)、芳井振興課 (☎⑦0110)、美星振興課 (☎⑧73111)、
倉敷西年金事務所 (☎086-523-6395)

国民年金保険料の納付

国民年金保険料の納付は、支払いの
手間や時間が省ける「口座振替」が
便利です。また、口座振替で保険
料をまとめて前納した場合は、割引
料金が設定されています。

※前納の単位は半年・1年・2年を
選択できます。

口座振替の申込方法

金融機関窓口へ備え付けの「口座
振替申出書」に記入・押印の上、
提出

※基礎年金番号と金融機関届け出印
が必要です。

申込締切日

前納(4月からの半年・1年・2年)
の申し込みは2月28日(金)まで

※手続きに時間を要する場合がありますので、
早めにお申し込みください。

※すでに口座振替で前納している
人は、再度申し込み必要はありま
せん。

※前納の口座振替日は、4月30日
(木)です。

※この他に、早割制度(当月保険料
の当月末振替)もあります。



公的年金などの源泉徴収票

令和元年分の「公的年金等の源泉徴収票」が、
1月中に年金事務所から送付されます。

所得税が源泉徴収されたか否かにかかわらず、
老齢または退職を支給事由とする年金を受給して
いる人全員に送付されますので、確定申告などに
ご利用ください。

なお、障害年金や遺族年金については課税対象
となりませんので、源泉徴収票は発行されません。

あなたの年金記録 もう一度、ご確認を

いまだに持ち主が確認できていない記録
が約1862万件残っています。自分の年金記録
に「もれ」や「誤り」があるのではと心配のある
人はご相談ください。

☎ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル

(☎0570-058-555)

控除額一覧

区分	所得税	市県民税
障害者控除額	27万円	26万円
特別障害者控除額	40万円	30万円

申請方法
福祉課または各支所に備え付けの申請書に記入・押印の
上、提出

対象

市内在住の65歳以上の要介護認定を受けている人で、寝た
きりや認知症の状態が一定の基準に該当し「身体障害者
または知的障害者に準ずる人」として認められる人

障害者手帳の交付を受けていなくても、手帳の交付基準
に準ずると認められる場合は、所得税法および地方税法
に規定されている「障害者控除」を受けることができます。
この控除を受けるためには、市が発行する「障害者控除
対象者認定書」が必要になります。

障害者控除対象者認定制度
障害者手帳がなくても
控除を受けることができます

問1階、福祉課 (☎②9518)

芳井振興課 (☎⑦0110)

美星振興課 (☎⑧73111)



募集のページ

～職員や委員などを募集しています～

市・教育委員会 会計年度任用職員

市、教育委員会では、令和2年4月1日付採用の会計年度任用職員を募集しています。

申込方法

指定の履歴書に記入の上、提出(併願不可)
※希望する職種を記載してください。
※履歴書は、総務課、各支所で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。

申込締切

①～⑱は、1月20日(月) 必着
⑲、⑳は、1月17日(金) 必着
※郵送の場合は、書留または簡易書留に限ります。



試験方法

①～⑱は、適性検査、面接試験
⑲、⑳は、面接試験

試験日

①～⑱の適性検査は、1月29日(水)
※面接試験は、別途通知します。
⑲、⑳は、1月24日(金)

勤務期間

4月1日から1年間

※職種により受験資格、勤務条件などが異なりますので、市ホームページをご覧ください。

申込・問い合わせ先

〒715-8601 井原町311番地1
①～⑱は3階、総務課職員係(☎②1459)
⑲～⑳は4階、教育委員会学校教育課(☎②9532)

職 種(勤務場所)	募集人数
① 宿直員(市役所本庁)	2人
② 市税徴収員(税務課)	1人
③ 消費生活相談員(協働推進課)	1人
④ 不法投棄巡視員(環境課)	1人
⑤ 発達支援コーディネーター(子育て支援課)	1人
⑥ 児童厚生員(市内児童会館)	4人
⑦ 介護支援専門員または社会福祉士(介護保険課)	2人
⑧ 保健師(健康医療課)	1人
⑨ 保育士(甲南または芳井保育園)	13人
⑩ 土木作業員(建設課)	1人
⑪ 司書(市内図書館)	1人
⑫ 事務員【身体などに障害がある人】(総務課ほか)	1人
⑬ 事務員(市民会館)	2人
⑭ 事務員(環境課)	1人
⑮ 事務員(文化課)	1人
⑯ 事務員(B & G美星海洋センター)	1人
⑰ 事務員(働く婦人の家・井原体育館併任)	2人
⑱ 幼稚園講師(市内幼稚園)	6人
⑲ 教師業務アシスタント(市内小・中学校)	12人
⑳ 学習支援員(市内小・中学校)	35人

幼稚園、小・中・高等学校 臨時に勤務する講師などの登録

登録者の中から採用します

教育委員会では、幼稚園・小学校・中学校・市立高等学校で、臨時に働くことを希望する人に、あらかじめ登録していただく制度を設けています。

これは、臨時または緊急の業務などが生じ、職員が必要となった場合に、登録者の中から選考し、採用する制度です。

登録方法

指定の履歴書に必要な事項を記入の上、学校教育課へ提出(郵送可)

※履歴書は、学校教育課で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。また、申込時に面接を実施しますので、持参の場合は事前に電話連絡の上、来庁してください。

職種

●幼稚園・小学校・中学校・市立高等学校の講師またはパートタイムの講師

※幼稚園教諭・小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭の1種または2種、専修の免許状が必要です。

●養護助教諭、学校事務職員、学校司書、学習支援員、小1支援員、登校支援員

申込・問い合わせ先

〒715-8601
井原町311番地1
4階、学校教育課
(☎②95532)



公民館主事

資格

- ・応募する公民館の地区住民であること
- ・パソコンの基本操作(ワード・エクセル)ができること など



対象公民館

高屋、大江、稲倉、県主、木之子、荏原、西江原、野上、青野、井原、出部

募集人数

各公民館 1人

勤務内容

- ・日常の公民館管理
- ・経理事務
- ・公民館行事の企画、運営、実施 など

勤務時間

週32時間(年次有給休暇あり)

※公民館によって勤務する曜日や時間帯が異なります。

勤務期間 4月1日から1年間

試験方法 書類選考、面接試験

申込締切 2月12日(水)17時 必着

申込方法

指定の申込書に記入の上、生涯学習課へ提出(郵送可)

※申込書は、生涯学習課で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。

申込・問い合わせ先

〒715-0014 七日市町12番地1

生涯学習課(☎③3347)

資格

市内に住所を有する人で、農業に関する見識を有し、職務を適切に行うことができる人

募集人数

①農業委員 16人

②農地利用最適化推進委員 10人

任期

7月20日から3年間

申込期間

1月21日(火)～

2月21日(金) 必着

申込方法

指定の用紙に記入の上、農林課・農業委員会事務局へ提出(郵送可)

※募集要項や用紙は農林課、各支所で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。

申込・問い合わせ先

〒715-8601
井原町311番地1
2階、農林課・農業委員会事務局(☎②95522)

農業委員・
農地利用最適化推進委員



『お雛さま』
パッチワーク
佐藤 政恵さん (西方町)
ひな祭りに飾りたいと思い作りました。



『年賀状』
絵手紙
池田 淳子さん (東江原町)
新年を迎え、皆さまが幸せでありますようにと、願いを込めて描きました。



『デニムのチュニック』
洋裁
妹尾 恒子さん (岩倉町)
井原デニムで大胆なデザインにしました。



『椿・吹上げ絞り』
日本画(4号)
石丸 豊子さん (高屋町)
花のバックに苦心。塗り込んだ岩絵具を水で拭き取る手法を試みました。



このページでは、
皆さまから寄せられた
作品を紹介します。

俳句
山茶花の散り落ち庭に日の雫
佐藤 豊さん (笹賀町)

川柳
どうしても自分で出来ぬ蓋がある
藤代 操さん (七日市町)

「市民のひろば」・「ワイス」の
応募は、ハガキ・Emailの
いずれかで、左記へお願いし
ます。(作品は20字〜30字の
コメントもお寄せください)
なお締め切りは、令和2年
2月3日(月)必着とさせて
いただきます。

応募先
〒715-8601
井原町3-11番地1
井原市役所総務部
秘書広報課 広報係
Email:shokouhou
@city.ibara.jp

問題：所得税・市民税の
申告は、正しくお早め
に。今年の申告相談は、
3月〇日(月)までです。
さて、〇に入る文字は何
でしょう。

今月号の記事の中からクイズ
を出題します。答えと住所、氏名、
また「広報いばら」に対するご意見、
ご感想を記入の上、ご応募くだ
さい。

正解者の中から、抽選で一人
の方に記念品をプレゼントし
ます。なお、抽選結果は発送を
もって代えさせていただきます。



(先月号の答え：父)



2月				
とき	内容	ところ	主催	
5日(水) 10時30分～	節分ごっこ☆	高屋児童会館	高屋児童会館	
6日(木) 10時～	わぁ～つめた～い!! ～氷であそぼ☆～	高屋南保育園園庭	たかや子育て支援センター	
7日(金) 10時～	おにはそと、ふくはうち!	西江原公民館	井原市子育て支援センター	
	おひなさまを作ろう	つどいの広場	つどいの広場	
12日(水) 10時～	親子でクッキングを楽しもう!	西江原公民館	井原市子育て支援センター	
13日(木)	10時～	かわいいおひな様づくりましょ♡	高屋公民館	たかや子育て支援センター
	10時30分～	バレンタイン ～小麦粉粘土でおかしやさん～	芳井児童会館	芳井児童会館
17日(月) 13時30分～	おひさまバースデー	つどいの広場	つどいの広場	
19日(水) 10時～	おひなさまを作ろう!	西江原公民館	井原市子育て支援センター	
26日(水) 10時30分～	スタンプあそび♪	井原児童会館	井原児童会館	
27日(木) 10時～	子どもの発達に合った遊びのお話 とすわき先生の子育て座談会 第2回	高屋南保育園	たかや子育て支援センター	

井原市子育て支援センター (☎② 4970)
 たかや子育て支援センター (☎⑦ 0102)
 つどいの広場 (☎② 7708)
 井原児童会館 (☎② 8117)
 木之子児童会館 (☎② 4404)
 高屋児童会館 (☎⑦ 3760)
 芳井児童会館 (☎⑦ 1312)



とりこえ みさき
鳥越 美咲ちゃん
 (平成28年6月28日生)
 【西江原町】

わがやのげんきっこ

父：雅史さん、
 母：のり子さん
 からのメッセージ
 「元気いっぱい
 楽しく遊んで
 大きくなあれ～♪」



しみず ゆずき
志水 柚葵ちゃん
 (平成28年6月6日生)
 【西江原町】

父：直樹さん、
 母：智春さん
 からのメッセージ
 「元気で
 大きくなってね」

快適な睡眠のために

睡眠は、心と体の健康を守るために大切な要素です。睡眠トラブルが続くと、疲労感が残り、気持ちを不安定にし、判断力を鈍らせます。生活習慣病の発症・悪化の要因となったり、心の病気につながったり、子どもの成長や学業への悪影響、交通事故などの危険性も高まります。

こんな睡眠の悩みはありませんか

- ・入眠困難 寝付くのに30分以上かかる
- ・中途覚醒 夜中に何度も目が覚め、再び寝入るのに時間がかかる
- ・早期覚醒 普段より早く目が覚める
- ・熟眠障害 一晩眠っても疲労の回復感がない

原因は、病気に起因するものや生活リズムの乱れなどさまざま。2週間以上続く場合は、注意が必要です。

快眠のためのヒント

- ・自分にあった睡眠時間があるため、8時間睡眠にこだわらない
- ・音や光、寝具、寝衣など寝室環境を整える
- ・夕食後のカフェインや寝酒は睡眠の質を悪くするので控える
- ・軽い読書、音楽、入浴、ストレッチなどでリラックスする
- ・眠たくなってから寝床に入り、同じ時刻に起床する
- ・朝目が覚めたら日光を取り入れ朝食を必ずとる
- ・昼寝をするときは30分以内にする

身体的な不調や食欲不振などとともに不眠症状がある場合や日常生活に支障がある場合には、早めに医療機関へ相談しましょう。

☎健康医療課 (☎②8224)

SCHOOL

スクール

このコーナーでは、市内の小・中学校、高等学校から寄せられた作文や作品、その他情報を紹介します。

作文

あははの子

稲倉小学校六年生一同

稲倉小学校には、三体のイメージキャラクターがいます。私たちが二年生の時に、代表委員会で相談して決めました。三体の名前は、「にっこりぼし」と「アハハマン」と「あははきん」です。

にっこりぼしは稲倉小学校の校歌にも出てくる大星山をモチーフにして作られました。みんなが笑顔で過ごせるように、にっこりぼしは笑っています。アハハマンとあははきんは、私たちが「あははの子」になれるように願って作られました。「あははの子」とは、

・あいさつ

・「はい」という返事

・はきものをそろえる

・交通のきまりをまもる

という、私たちが目指している姿の頭文字をとったものです。

私たちは、「あははの子」を目指して、いろいろな取り組みをしています。例えば、毎月第三週には、「おはようハイタッチ」に取り組んでいます。



曜日ごとに決められた学年が、正面階段で、登校してきた友達にハイタッチをしながら「おはようございます。」とあいさつをします。この取り組みをすることで、友達から元気をもらえるような気がします。そして、稲倉小学校のみんなが少しずつ「あははの子」に近づいている気がします。

これからも、稲倉小学校の伝統を守り、さらによい学校にしていくために、六年生が中心となって全員で「あははの子」を目指してがんばります。

作品

『貝がらのフォトフレーム』

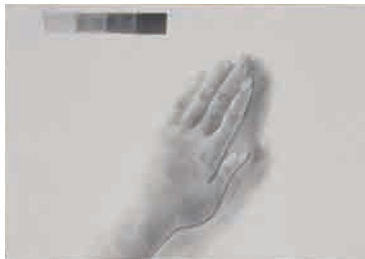
井原小学校五年 渡邊 あげはさん



私は海事研修でフォトフレームを作りました。はしっこに貝がらをはるところを工夫しました。

『手のデッサン』

木之子中学校一年 国米 可蓮さん



手の影や光の当たっている部分、しわなどをよく見て実物に近づけるように細かく描きました。



興讓館

TEL 62-0124 <http://www.kojokan-h.ed.jp>

■特別進学コース ■トータル進学コース
■キャリアデザインコース(商業系・工業系) ■スポーツコース

伝統の桜溪参拝



芳井町にある桜溪は、興讓館高校発祥の地です。初代館長である阪谷朗廬先生が1851年にこの地に開いた塾が興讓館の始めであり、現在この地には当時をしのばせる塾舎(井原市の指定重要文化財)と記念碑が建っています。

興讓館では、この記念碑が除幕された11月19日に全校生徒がこの桜溪塾跡に参拝し、館祖の遺徳を偲ぶとともに自らの生き方を問うこととしています。参拝の日は、全校で出発式を行った後、往復約10キロの道のりを歩いていきます。今年度も昨年11月19日(火)に寒風の中全員で参拝を行いました。

卒業生の中には、折にふれて1人この地を訪れ、その静寂の中に身を置いて様々なことを思いリフレッシュする人もいと聞きます。



県立井原高等学校

普通科 園芸科 家政科

TEL62-0057 <http://www.ibara.okayama-c.ed.jp/>

令和元年度『学習発表会』開催

12月14日(土)南校地専門科では、3年間の学びの集大成ともいわれる学習発表会を行いました。園芸科は、課題研究の発表や自らの体験に基づく意見発表を行いました。家政科ではフルコースの調理やファッションショーを行いました。

当日、ご来校頂きました保護者の方、地域の方々ありがとうございました。



井原市立高等学校

TEL62-1205 <http://ibarashiritsu-hs.sunnyday.jp/>

「新しい学び」に取り組んでいます

井原市立高校では、未来を生き抜き、豊かな人生を送るために必要な力を、「新しい学び」で身に付ける取り組みを進めています。

非認知能力育成(Ancs)プログラム

非認知能力とは、数値では測れない、自己肯定感、忍耐力、コミュニケーション力、責任感などを言います。力を育成する第一歩として、講師の方や友人との対話を通じ、自分の良さに気づき、モチベーションを高める研修を行っています。



「主体的・対話的で深い学び」を目指す授業

知識・技能を身に付けるだけでなく、それらを使い、学びを発展させていくことが、これからの社会では必要になります。井原市立高校では研究授業や研修を重ね、協働や対話によって問題を発見、解決し、学ぶことに興味や関心が持てる授業になるよう工夫をしています。



少人数クラスや複数教員での授業、ICT機器の活用も積極的に取り入れています。学びにおいても、井原市立高校は一人一人を大切にしています。



災害時こそ地域ぐるみの力を

～いざというときに備えて～

●防災とボランティア

災害時のボランティア活動や、自主的な防災活動への理解と認識を深めることを目的として、毎年1月17日を「防災とボランティアの日」とし、この日を中心とした1月15日から21日までの7日間を「防災とボランティア週間」としています。

自ら行動し、互いに助け合う安全・安心な地域づくりを心掛けましょう。

●この機会に身近な防災対策について話し合い、見直してみましょう

- ・家庭にある家具類の転倒・落下防止対策を行う
- ・食料や救急用品などの非常持出品・備蓄品を備えておく
- ・地域の防災訓練などに積極的に参加する
- ・家族で防災マップを確認し、避難行動や避難場所・経路を確認しておく

避難行動の原則は、指定緊急避難場所や、より安全な場所や建物に避難する「立ち退き避難」です。



●防災に関する出前講座をご利用ください

いばらいきいき出前講座では「災害に備えよう! (防災対策)」、「自主防災組織を作ろう(地域ぐるみで防災)」のメニューを設けています。防災対策について学びたい人や、自主防災組織の設立を検討している自治会や地域団体などで、ぜひ活用ください。



閩3階、危機管理課(☎②9550)

健康いばらチャレンジポイント

～締め切りが近づいています～

健康いばらチャレンジポイントとは、健診や健康づくりの講座などに参加してポイントを集めて応募すると、抽選でお楽しみ賞品が当たる事業です。

規定のポイントがたまった人は、ポイントカードに必要事項を記入の上、最寄りの投函箱へ応募してください。

		賞品	必要ポイント数
応募コース	A	食べる井原デニムセット	100ポイント
	B	早雲蜜芋お楽しみセット	60ポイント

応募締切 2月28日(金)

投函箱設置場所

保健センター、市民課、芳井・美星各支所

※当選者には、3月上旬に通知します。



閩健康医療課(☎②8224)

パブリック・コメント手続

～皆さんの意見を募集します～

令和2年度から開始する計画について、次のとおり「パブリック・コメント手続」を実施し、皆さんの意見を募集します。

案件名・閲覧場所

- ①井原市第7次行政改革大綱・行政改革プラン(案)
…企画課、情報プラザ、芳井・美星各支所
- ②井原市災害廃棄物処理計画(案)
…環境課、情報プラザ、芳井・美星各支所
- ③第4次井原市子ども読書活動推進計画(案)
…生涯学習課、情報プラザ、芳井・美星各支所

意見募集期間 2月7日(金)まで

詳しくは市ホームページに掲載していますのでご覧ください。



閩3階、企画課(☎②9504)



子ども災害見舞金

～平成30年7月豪雨分の申請期限を延長しています～

平成30年7月豪雨以降に岡山県内で発生した自然災害により被害を受けた子どもがいる家庭に対して、災害見舞金が支給されます。

対象

自己の生活の本拠として住居の用に供していた建物が、全壊、大規模半壊、半壊、床上浸水のいずれかの被害を受けた子どものいる世帯



※子どもとは、被災日を基準として18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある人（平成30年7月豪雨の場合、平成12年4月2日から被災日までの間に生まれた人）です。

支給額 子ども1人当たり2万円（同一災害につき1回限り）

申請方法

申請書に必要な書類を添えて郵送で提出
※申請書は子育て支援課で配布しているほか、県子ども家庭課のホームページからもダウンロードできます。

提出先

〒703-8278
岡山市中区古京町1-7-36
岡山県保健福祉部子ども家庭課

「子ども災害見舞金」係

申請期限 被災日から1年間

※平成30年7月豪雨分は3月31日まで延長しています。

〒1階、子育て支援課（☎②9517）

県子ども家庭課子ども災害見舞金係
（☎086-226-7874）

ふるさと納税



お礼の品協力事業者の募集

～地元特産品のPRと販売促進に～

ふるさと納税をした人へ贈呈するお礼の品の提供に協力していただける事業者を募集します。

お礼の品として採用された場合は、市が作成するパンフレットやホームページに画像や名称、事業者名が掲載されるなどの特典があります。

対象

- ・事業者 市内に事業所がある法人、団体、個人事業主など
- ・お礼の品 市のPRにつながる、市内で栽培、製造、加工されている商品など

募集期間 1月15日（水）～2月14日（金）

※募集期間を過ぎても、受付は随時行います。ただし、令和2年度のパンフレットには、期間中に応募があり、採用したお礼の品のみを掲載します。

応募方法

定住観光課に備え付けの申込用紙に必要な事項を記入し、写真などの資料と合わせて定住観光課へ提出



〒定住観光課（☎②9521）

お知らせ

シニアのための
就職相談会

とき 2月5日(水)
10時～16時30分

ところ
地場産業振興センター

内容
・初心者のためのパソコンミニ講座(10時から)
・これからの生活設計のための「仕事とお金」についての講演(13時から)
・就職相談会や個別就業相談、適職診断(14時15分から)

申込方法 事業委託先(穴吹カレッジサービス)へ電話(086・236・0225)で申し込み

問商工課(☎②8850)

イベント

いばらサンサン交流館
教室発表会

趣味教養講座受講生の日頃の練習成果や作品の発表をします。

とき 2月9日(日)
10時～12時30分

ところ
いばらサンサン交流館

内容
・太極拳やカラオケ、詩吟などの舞台発表
・陶芸や編物、俳句、書道などの作品展示
・茶席やお楽しみ抽選会

入場料 無料

問いばらサンサン交流館(☎②6100)



消防写生大会

優秀作品の展示会

迫力ある消防車や、かわいらしい救急車など、どの作品も子どもたちの力作ばかりです。ぜひご覧ください。

とき

2月19日(水)～27日(木)

ところ

アクティブ
ライフ井原



問消防本部予防課
(☎②9402)

井原デニムソーイング倶楽部 部員募集

井原デニムを使用したものづくりを学んでみませんか。

開催場所

井原駅シンボルタワー内

募集人数 各コース5人

倶楽部顧問(指導者)

おのはなこ商店
代表 小野 華子 氏

申込方法

井原デニムストアへ電話で申し込み

問商工課(☎②8850)

井原デニムストア

(☎070-5057-6070)

コース	とき	内容	申込締切
初心者コース	2月15日(土) 13時～16時	対象 縫製初心者や縫製に興味のある人など テーマ ミシンの使い方を学び簡単なデニムトートバッグを作る 部費(1人) 3,000円	2月1日(土)
経験者コース	2月22日(土) 13時～17時	対象 ミシンを使用したことがある人など テーマ 特殊ミシンを使いデニムバッグをカスタマイズ 部費(1人) 3,000円	2月8日(土)

ふれあいセンターまつり

市民のふれあいと交流、生涯学習の推進を図ることを目的として、日頃の学習成果を発表するふれあいセンターまつりを開催します。

とき 2月9日(日)

10時～15時

ところ

井原市ふれあいセンター

内容

・市内各地区の皆さんの作品展示
・ふれあいセンター講座受講生の作品展示
・小中学生などの絵画、書道、人権標語の展示
・各福祉関係施設の紹介、作品の展示

・各種出店・お茶席 など

問井原市ふれあいセンター

(☎③29229)

美星天文台

●市民無料公開日

とき 2月21日(金)

13時45分～16時および
18時～22時

ところ 美星天文台

内容

「星と宇宙の立体映像
上映システム(4D2U)」
の投影(14時から)や、夜間
は晴れていればオリオン
座やおうし座の一等星や
星の集団などを観察

岡美星天文台(☎074222)



文化財センター

冬季企画展

「津雲貝塚を掘る」

笠岡市の国指定史跡で
ある津雲貝塚について、
大正と平成に調査された
成果や採取された遺物を
通して分かりやすく紹介
します。

とき 2月8日(土)～
3月22日(日)

9時～16時30分

※月曜日は休館です。ただ
し、2月24日(月)は開館し、
翌日休館します。

ところ 文化財センター

「古代まほろば館」

入館料 無料

岡文化財センター

「古代まほろば館」

(☎03144)

講座・教室

芳井生涯学習センター パソコン講座

●パソコン講座

(ワード2日間コース)

とき

2月2日(日)、9日(日)

どちらも9時～15時

対象

市内に在住または通勤
していて、文字入力が
できる人

※2回とも参加できる人に
限ります。

募集人数

10人程度(先着順)

受講料 1,000円

●パソコン講座

(エクセル2日間コース)

とき

3月8日(日)、15日(日)

どちらも9時～15時

対象

市内に在住または通勤
していて、文字入力
できる人

※2回とも参加できる人に
限ります。

募集人数

10人程度(先着順)

受講料 1,000円



どちらも芳井生涯学習
センターで行います。申し
込み方法は次のとおり
です。

申込方法

電話、FAX、メール

(y-shogai@city.ibara.

lg.jp)で申し込み

岡芳井生涯学習センター

(☎01700)

FAX(01701)

岡山県特定最低賃金	1時間当たりの額
耐火物製造業	924円
鉄鋼業	962円
一般機械器具製造業	934円
電気機械器具製造業	878円
自動車・同附属品製造業	921円
船舶製造・修理業、船用機関製造業	954円
各種商品小売業	880円

岡岡山労働局賃金室(☎086-225-2014)

東京2020協賛ジャンボミニ も同時発売

1等・前後賞

東京2020協賛ジャンボ

3億円

県内での宝くじの売り上げは、公園、学校などの教育施設の充実
など、県民のみなさんの身近なところに役立てられています。
宝くじは、「県内」でご購入ください。

発売
期間

2/3月

～

2/28

金

お問い合わせ先 岡山県総務部財政課 TEL 086-226-7254



市民病院

●糖尿病教室

とき 2月4日(火)
11時30分～12時

※申し込みは不要です。

※糖尿病治療食の試食(400円)を希望される人は2日前までにご連絡ください。

内容 「血糖自己測定(SMBG)をよく知ろう」

講師 臨床検査技師

●健康教室

とき 2月19日(水)
11時30分～12時

※申し込みは不要です。

内容 「ACP(人生会議)もしもの時のために大切な人と話し合ってみませんか?」

講師 看護師

●子育てサロン

とき 2月21日(金)
14時30分～15時30分

※申し込みは不要です。

内容 「お薬について聞いてみよう」効いているのかな?良い飲み方って?」

講師 医師 小田慈氏

**協働のまちづくり
フェスタ**

とき 2月1日(土)
13時20分～16時30分
※12時30分から各地区の成果報告を展示します。
※開場は12時50分からです。

ところ アクティブライフ井原
内容

- 活動成果発表
 - ・いばらアートループ商店街実行委員会
 - ・野上地区まちづくり協議会
 - ・西江原地区まちづくり協議会
- 審査委員長講演
補助金審査委員長 米良 重徳 氏

●講演会

演題 「未来の年表 人口減少日本で起きること」

講師 作家・ジャーナリスト 河合 雅司 氏

入場料 無料
会場1階、協働推進課(☎②9508)



文化財センター講座

古文書講座

「作州大変ー森家の改易と津山城引き渡し」

長く美作国の領主として知られ、井原へ領地を移した森家の歴史について古文書を取り上げながら解説します。

とき 2月1日(土)
13時30分～15時

ところ 文化財センター
「古代まほろば館」

講師

元津山市郷土資料館館長 尾島治 氏

マタニティーヨガ

とき 2月15日(土)
10時～12時

ところ アクティブライフ井原

内容

マタニティーヨガ・保健師によるワークショップ

対象

妊娠4カ月以降の妊婦

募集人数

15人(先着順)

参加料 無料

持ち物

タオル・飲み物・母子手帳

申込方法

生涯学習課または健康医療課へ電話で申し込み

※参加の際には医師と相談し、体調には十分留意してください。託児が必要な場合は、2週間前までに連絡してください。

健康医療課(☎②8224)

生涯学習課(☎③3347)

健康医療課(☎②8224)



お知らせください

道路の穴ぼこ、用水路・側溝の危険箇所を発見したときは、ご連絡ください。

連絡先 建設課(☎②9524)



司法書士による

あなたのいのちを守りたい。

暮らしを支える全国一斉生活保護110番

1月26日(日) 10時～16時

0120-052-088(フリーダイヤル)

岡山県青年司法書士協議会と全国青年司法書士協議会による、生活保護に関する電話相談会が行われます。

相談は無料で秘密は守られます。

岡山県青年司法書士協議会(☎086-489-1390)

市史を読む会

文化財センター冬季企画
展「津雲貝塚を掘る」の展示
資料を解説します。

とき 2月15日(土)

13時30分～15時

ところ

文化財センター

「古代まほろば館」

講師 文化課 高田 知樹

参加料 無料

岡文化財センター

「古代まほろば館」

(☎③3144)

相談

日曜公証相談

とき 2月9日(日)

9時～15時

※予約が必要です。

ところ 笠岡公証役場

相談内容

遺言・任意後見、離婚給付
契約(養育費・財産分与
など)、借地借家の賃貸借、
金銭貸借、会社設立の
定款などの問題

岡笠岡公証役場

(☎0869556275409)

1月26日は

「文化財防火デー」

です

昭和24年1月26日に法隆寺金堂
の壁画が焼損したことにより、昭和
30年に毎年この日を「文化財防火デ
ー」と定めており、今年で66回目
になります。国・県・市により指定さ
れている文化財はもとより、地域の
神社、仏閣も
貴重な文化財
です。地域ぐ
るみで守りま
しょう。



岡消防本部予防課 (☎②9402)

なやみごと相談

とき・ところ

・2月13日(木)9時～12時
老人福祉センター
(芳井町)

・2月18日(火)9時～12時
美星農村環境
改善センター

※予約は不要です。

相談内容

いじめ、体罰、児童・高齢
者虐待、セクシュアル・
ハラスメント、ドメス
ティック・バイオレンス、
隣近所、名誉侵害、差別
などの問題

相談担当者 人権擁護委員

岡1階、協働推進課

(☎②65008)

なんでも相談会(無料)

とき 2月25日(火)

10時～13時

※予約が必要です。

ところ 総合福祉センター

相談内容

法律、介護などの問題

相談担当者

弁護士、介護支援専門員

申込締切 2月24日(月)

岡NPO法人井笠いきいき

ネット岡山事務局

(☎0862218522)

相談はすべて無料で、

秘密は守られます。

令和2年度
「広報いばら」
掲載広告募集!



広告枠

広告枠

令和2年度に発行する「広報いばら」に、広告の
掲載を希望する法人・個人を募集しています。
ぜひご利用ください。

申込締切 2月28日(金)

申込方法 所定の申込書に記入の上、秘書広報課
に提出

※原則、年度途中の申し込みはできません。掲載
要件など、詳しくはお問い合わせください。

広告の規格・掲載料

1号広告(枠全面) 3万円(縦4.5cm×横17.3cm)

2号広告(枠2/3面) 2万円(縦4.5cm×横11.4cm)

3号広告(枠半面) 1万5千円(縦4.5cm×横 8.5cm)

4号広告(枠1/3面) 1万円(縦4.5cm×横 5.6cm)

※広告掲載料は掲載1回当たりの金額です。

岡3階、秘書広報課(☎②9501)